

日本人だけ知らないナノプラスチックの脅威

～環境と人体をつなぐ最新科学と医療の役割～

10.6(火)
17:30 - 19:00



ペットボトルや日常の衣類からも？ 知ることから始める環境と健康の未来

申し込み方法（9月30日×切）



Googleフォームよりお申し込みください
<https://forms.gle/X47phkUKB9xFP6zW8>

※フォーム内で【会場参加】または【オンライン（Zoom）参加】をご選択いただけます。



【講師】

菅沼 安嬉子 先生

菅沼三田診療所 副院長
慶應義塾評議員

多年にわたり地域医療および慶應義塾の発展にご貢献。環境保健分野にも造詣が深く、本研修では最新のナノプラスチック問題についてわかりやすくご講演いただきます。

研修の趣旨・ポイント

- 最新の環境・医療知見の共有：微細化するプラスチック粒子が生態系および人体に与える影響についての最新動向。
- 生活の中の曝露経路と予防視点：ペットボトル、食品容器、化学繊維など、日常における摂取ルートと健康予防アプローチ。

開催要項

日時	令和8年10月6日（火）17時30分～19時00分
会場	慶應義塾大学病院 11階 大・中会議室
対象	慶應看護同窓会 紅梅会会員 および 慶應義塾教職員・学生

【お問合せ】

紅梅会研修委員会 koubaikai.kensyu@gmail.com